

教育課からのお知らせ

大学進学等奨学生の追加募集について

串本町では、大学・専門学校等に進学後、奨学金の貸与（無利子）を希望される方を対象に、次のとおり奨学生を追加募集します。

※現在、大学等に在学中でもお申し込みができます。



■募集期間

令和7年1月7日（火）～1月24日（金）

■貸与期間

令和7年4月分より、当該学校の最短の終業年限の終期まで

■貸与条件

- ①大学・短期大学、専門学校およびそれらに相当すると認められる学校等に在籍する方
- ②学生の扶養者が串本町に住所を有し、経済的理由により修学が困難と認められる方
- ③4人家族の世帯を基準とし、その合計所得金額【令和5年中】が420万円以下であること（世帯の構成員が1人増えるごとに50万円を加算）

■奨学金の額

月額 40,000円（毎月振込み）

入学奨励金 100,000円

（入学準備金として最初の振込み時1回限り）

■返還

卒業後20年以内に返還（無利子）

※給付ではなく貸与です。いわゆる教育ローンと同じで返済の義務があります。

※借用書には、保護者とは別に、生計を別にする連帯保証人1名が必要となります。

（合わせて2名の連帯保証人が必要です）

詳しくは町ホームページをご覧ください。
だくか、下記にお問い合わせください。



◇お問い合わせ先◇ 串本町教育委員会 Tel 0735-67-7260

住民課からのお知らせ

黄色いシールにご注意！

ごみステーションに出されているごみ袋に黄色いシールが貼られているのを見たことはありませんか？

きちんと分別ができていないごみや、ごみ出しのルールが守られていない場合、黄色いシールが貼られ収集されません。

もし、自分が出したごみが収集されていない場合は、シールの内容をご確認いただき、一度持ち帰って分別等し直したうえで、再度収集日に出し直してください。

そのまま放置されますと、ごみステーションの他の利用者や近隣住民の方の迷惑となりますので、ご協力をお願いします。

詳しいごみ出しのルールや分別は、『ごみカレンダー』や『ごみの分け方・出し方（分別早見表）』をご確認ください。

ご不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

黄色いシール

このごみは収集できません

- ☐ 指定袋に入れて出してください。
- ☐ キッチンと分別して出してください。
- ☐ 収集日を守って出してください。（収集後に出さないでください。）
- ☐ 持ち帰って指定どおりに出し直してください。
- ☐ 回収できないごみです。住民課（環境グループ）にご相談ください。
- ☐ 粗大ごみは直接ごみ処理施設に搬入してください。
- ☐ その他

月 日

【問合先】串本町役場住民課 環境グループ TEL67-7217



◇お問い合わせ先◇ 串本町役場 住民課 環境グループ Tel 0735-67-7217



アートを制作する参加者



シンポジウムでの議論の様子

宇宙を身近に感じるイベント開催

宇宙フェスティバル2024

11月30日と12月1日の2日間、旧古座分庁舎（Sorai Miru）で宇宙フェスティバルが開催され、さまざまな体験やシンポジウムが行われました。

30日には水ロケットの工作と打上げ体験や、黒い布にインクを飛ばして宇宙のアートを創作するSHIBUKIアートを実施。宇宙に興味がある親子連れ等が大勢参加しました。

1日には、宇宙日本食などの開発に従事した中沢孝さんを講師に迎えた、「宇宙食の作り方」につ

いての講演を開催。午後からは、ロケットシンポジウムがあり、元JAXA職員の上垣内茂樹さんによるロケットの町への影響についての基調講演の後、宇宙タレントの黒田有彩さん、串本町出身でタレントの山本瑠香さん、串本古座高等学校の生徒の皆さんをパネリストに加えて、串本町の20年後を見据えたまちづくり等をテーマに議論を行いました。

本イベントには2日間を通してさまざまな世代の方々が参加し、大盛況でした。

高校生が海岸をきれいに

田原海水浴場清掃活動

12月4日、カイロスロケット打上げの公式見学場となっている田原海水浴場で、串本古座高等学校の生徒と職員、そしてロケット応援団など約40人が清掃活動を行いました。

今回の清掃活動では軽トラック7台分のごみを拾うことができ、見学者を万全の状態でご迎えられる環境が整いました。



ごみを集める高校生

町民と町政の架け橋に

鈴木一好さんに死亡叙勲（旭日単光章）

旧串本町議会議員として地方行政の発展に尽力され、令和6年6月に亡くなられた鈴木一好さん（享年86・潮岬）に旭日単光章が贈られることとなり、12月6日、串本町役場で伝達式が行われました。

鈴木さんは平成元年から平成17年まで町議会議員を務められ、16年の長きにわたり町の発展に貢献されました。



鈴木一好さん（右写真）への勲記が田嶋町長から息子の一郎さんに手渡されました

